

考える力をトレーニングする



- ① 写真を見て、何が起こるか想像しましょう。
- ② 潜んでいる危険を確認して、複数人で感じたことを共有しましょう。
- ③ 危険が起こらないためには何が必要か考えましょう。

牛の移動



この方法は「危険予知トレーニング」と言い、事故を未然に防ぐ手法です。是非実践しましょう

検討を手助けするツール「対策トレーニングシート」を活用しましょう！

例えば、上の写真を使って対策トレーニングを用いると、以下のようなことが考えられます。

第1段階 「事実をつかむ」	第2段階 「原因追究」	優先 度合	第3段階 「対策を立てる」	第4段階 「行動」
「〇〇して△△になる」	「□□だから である」	印や 番号を	これからはどうする？	出来たら ○を！
牛が暴れて 引っ張られる	ロープを手に 巻き付けて牛を 移動させている	◎	①ロープは手に巻き 付けない ②危ないと思ったら 手を離す、逃げる	
牛が驚き 足を踏まれる 突き飛ばされる	無理やり移動 させようとして いる	◎	①大声を出さない ②帽子・安全靴・ プロテクター (右写真)を着用する	
他の牛に 押される	移動させる牛 しか見ていない	○	2人以上で作業を する	

「対策トレーニングシート」は「網走農業改良普及センター」で検索か右のQRコードで入手できます。

※資料URL:<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

